お達者を歓ぶ会が、このように盛大に開催されまして、まずもってお祝い申し上げます。

準備に当られました実行委員会の皆様、関係者の皆様に敬意を表し、感謝申し上げます。

鯖江市の中で高齢化率一番の河和田地区、民生委員さんのご協力のもと開かれているふれあいサロンさんなど地域助け合い福祉が進んでおります。国の施策は、在宅での看護ケアなど、地域で包括的な助け合いの時代になっていきます。また、昨年秋から生協と市との福祉協定で、お買い物バスが町内まで入ってきてもらっています。

皆様におかれましては、多世代同居で、家族のために、地域のために体を動かして、がんばっていただき、誠にありがたく感謝申しあげる次第です。

これまで皆様の培ってきてくださった越前漆器の産地、メガネの産地、繊維・養蚕の産地、ものづくりの河和田では、暮らしまるごとをお祭りにしようと、昨日から、福井豪雨のボランティアがきっかけで始まった河和田アートキャンプ２０１４の展示と越前漆器うるし匠展が始まっています。来週１３日１４日は、越前漆器山車・漆器まつりが開催され、また、20日21日は、河和田アートキャンプが、これまで参加してくれたＯＢも戻ってきてくれてグランドファイナル、室町時代に出来ている狂言に越前漆器が演目になっていることを発見して始まっている「狂言㏌かわだ」が開催されるなど、多彩な催し物が一緒になって、河和田くらしの祭典｢河和田くらし巡り｣が河和田町、片山町を中心に繰り広げられます。

すべてこれまで皆様に培ってきていただきましたものづくり、地域資源を活かして、河和田ならではの取り組みです。将来にわたって、子や孫が、美しい自然の中で心豊かに暮らせるまちづくりを具現化していこうという試みです。子どもの頃にぎやかであった河和田の再現を私たち自身も楽しみたいものですし、子どもたちには人のやさしさあふれるふるさとをしっかり感じてもらいたいと思います。いずれにしろ、多く方がこの河和田に訪れられることと思われます。せいいっぱいのおもてなしでお迎えしましょう。

この河和田の魅力に惹かれ、最近では、移住・定住の若者も増えています。

今後も、若者が増えるまちづくりに、今日お達者で、ご参加いただきました皆様がたのお力もお借りして、河和田地区の発展のためにがんばってまいりたいと思います。